令3和年度事業報告書

　　令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人いたののあせび

１　事業の成果

本年度も、特定非営利活動に関する事業を継続して実施した。

令和3年4月1日に同町にオープンした「道の駅いたの」で焼き菓子や、お弁当を製造販売するなどの新しい事業を始める。利用者も興味を持ち参加することで、今までの作業ではわからなかった得意分野などもわかり就労に結び付く成果があった。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の  事業名 | 事　業　内　容 | 実施  日時 | 実施  場所 | 従事者人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額  (円) |
| ①障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 | 就労継続支援Ｂ型事業  ラベル貼りや印刷物の封入作業などを通して働く意力と知識及び能力向上を図った。また、新しく「道の駅」でお弁当を作るなどの新しい事業を通して技術や接客力を身に着けることができた。 | 通年(月～金：9時30分～15時30分)  （土）9時30分～12時 | いたの共同作業所あせび  おかしの家あせび  道の駅いたの | 7人 | 板野町とその近隣の在宅の障害者20人 | 27,994,566 |
| ②障害者の日常生活の自立を支援する事業 | 障害者が自分の生活リズムをつくり，日常生活に必要な調理・掃除・洗濯及び衛生面等継続的な相談や支援をし，障害者の生活の質の向上をめざし、関係機関と連携し自立に繋げた。 | 通年(月～金：9時30分～15時30分) | いたの共同作業所あせび  おかしの家あせび  道の駅いたの | 7人 | 板野町とその近隣の在宅の障害者20人 | 726,829 |
| ③障害者の社会参加・社会参画を図る事業 | 新規参入した「道の駅いたの」で製造販売することにより、地元の方だけでなく、多くの方に当事業所の事を知っていただく機会にもなり、利用者にとっても社会との繋がりを実感することができた。 | 通年(月～金：9時30分～15時30分)  内週２回程度 | いたの共同作業所あせび  道の駅いたの | 7人 | 板野町とその近隣の在宅の障害者20人 | 398,618 |